

「夏のコンプライアンス推進週間」の実施について

不祥事の防止に向け、臨時教職員・非常勤講師も含めた教育委員会事務局・教育機関職員及び公立学校教職員（以下「教職員」という）のコンプライアンスの徹底や、教職員相互のコミュニケーションが十分に図られる職場づくりが求められています。

その中で、教職員の更なるコンプライアンス意識の浸透を図るため、徳島県教育委員会事務局、教育機関及び公立学校における「夏のコンプライアンス推進週間」を次のとおり実施しますので、御協力をよろしく申し上げます。

1 目的

不祥事の発生につながるリスクを職場全体で見直す機会として、研修や啓発活動などに重点的に取り組み、教職員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上を図る。

2 期間 平成24年7月1日（日）から7月7日（土）まで

3 具体的な取組**(1) コンプライアンス研修・啓発活動の実施**

推進週間の期間内に、重点的に研修や啓発活動に取り組んでください。

<啓発用資料の例>

- ①『コンプライアンスハンドブック』（平成21年6月配付、10月一部改訂）
- ②『コンプライアンスハンドブック ケース集』（平成22年8月配付）
- ③『コンプライアンスハンドブック ケース集Ⅱ』（平成23年9月配付）

(2) コンプライアンス推進週間ポスターの掲示

掲示用ポスターをメールに添付します。印刷して各職場に掲示するなどし、推進週間の周知や啓発に御活用ください。

(3) コンプライアンス推進のためのセルフチェックフレーズ募集

主体的なコンプライアンス推進の取組となるよう、教職員の皆さんからコンプライアンス推進のためのセルフチェックフレーズを募集します。これまでの標語を改め、セルフチェックに役立つ気の利いた語句（フレーズ）を募集します。また、セルフチェックをテーマとした従来の形式の標語も受け付けますので、ふるって御応募ください。

※詳細につきましては、別添1の「募集要項」を御覧ください。

(4) 組織内のセルフチェック機能の発揮

「コンプライアンス・セルフチェックシート（基本シート）」及び「良好な職場環境づくりに関するチェックシート（管理職シート）」を作成しました。

※推進週間の期間に、セルフチェックを徹底し、各所属での議論の題材とするなど、御活用ください。

(5) 「コンプライアンスカード」の活用

所属ぐるみで飲酒運転を防止し、コンプライアンス意識の高揚を図るために「平成24年度版 コンプライアンスカード」を作成しましたので、飲酒を伴う行事等で御活用ください。

(別添 1)

コンプライアンス推進のための
セルフチェックフレーズ募集要項

主体的なコンプライアンス推進の取組となるよう、教職員の皆さんからコンプライアンス推進のためのセルフチェックフレーズを募集します。これまでの標語を改め、セルフチェックに役立つ気の利いたフレーズ（語句）を募集します（セルフチェックをテーマとした従来の標語も可）。ふるって御応募ください。

内 容： 教職員のコンプライアンス意識を高めるため、セルフチェックフレーズを募集します。車を運転するときに心掛けていること、授業に望む心構え、部活動や生徒指導での戒め、あるいは余暇や気分転換などでリラックスする極意等、アイデアあふれるセルフチェックフレーズ（標語）をお寄せ下さい。ただし、応募できる作品は、オリジナルの作品とし、字数は35字程度までとします。

募集期間： 平成24年7月2日（月）から7月20日（金）まで

送付先： 徳島県教育委員会コンプライアンス推進室

対象者： 全教職員（臨時教職員、非常勤講師を含む）

応募方法： 別紙応募様式により、学校ごとに取りまとめ、コンプライアンス推進室まで、メール又はファクシミリにて送付してください。

E-mail: compliancesuishinshitsu@pref.tokushima.lg.jp

ファクシミリ: 088-621-2883

表彰： 優れた作品は、徳島県教育委員会教育長が表彰するとともに、「とくしまの教育」に発表するなど、今後の啓発活動に活用させていただきます。

著作権： 応募された作品の著作権は、徳島県教育委員会に帰属するものとさせていただきます。

平成24年度 コンプライアンス推進のための
セルフチェックフレーズの選考について

「夏のコンプライアンス推進週間」に合わせて、コンプライアンス推進のためのセルフチェックフレーズを募集する。

募集期間は、7月2日から7月23日までとし、優秀なフレーズを第2回コンプライアンス推進本部会議（8月30日開催）にて選考する。

- 1 優秀な標語に与える各賞は次の通りで、教育長名で表彰する。
※本年度は応募作品が多数あったので、表彰数を増やす。

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 教育長賞（最優秀賞に相当） | 1点 |
| (2) 副教育長賞（次席に相当） | 1点 |
| (3) 教育次長賞（優秀賞に相当） | 2点 |
| (4) 佳作 | 10点 |

- 2 入賞者には副賞を贈る。

※教育長賞・副教育長賞・教育次長賞の4点（県の施設の入場券2枚ずつ）

※佳作の10点（県の施設の入場券1枚ずつ）

- ・ 県立文学書道館（特別展，常設展）
- ・ 県立阿波十郎兵衛屋敷
- ・ 県立博物館（企画展，常設展）
- ・ 県立鳥居龍蔵記念博物館（企画展，常設展）
- ・ 県立近代美術館（特別展，所蔵作品展）

- 3 入賞した標語は、教育委員会ホームページや「とくしまの教育428号（10月発行予定）」等に発表する。

- 4 優秀作品選考基準

- コンプライアンス推進への作者の思いが感じられるもの
- コンプライアンス推進の重要性が感じられるもの
- 職場の仲間にコンプライアンス推進を呼びかけ、常に心がけられるようになるもの
- 詠んだ時の印象 など

平成24年度 コンプライアンス推進のための
「セルフチェックフレーズ」選定作品一覧

◎教育長賞（1点）

「無理しない かかえこまずに 相談を」

（徳島県立三好高等学校 宮本 智恵美 教諭）

◎副教育長賞（1点）

「これでよし！ 思ったときこそ 再チェック！！」

（徳島県教育委員会 人権教育課 近藤 秀樹 指導主事）

◎教育次長賞（2点）

『なれてきた』その自信が落とし穴 初心にかえって 慎重に」

（東みよし町立三庄小学校 佐川 理恵子 教諭）

『少しくらい・・・』気持ちの小さなゆるみから

広がる被害 崩れる信頼」

（三好市立井川中学校 第2学年のみなさん）

◎佳作（13点・応募受付順）

※10点を選考予定であったが、協議のうえ、同点の作品全てに賞をおくこととなり、13点が選ばれた。

「その行為 地域が知る 保護者が知る 子どもが知る

自分が思い知る」

（板野町立板野西小学校 上田 託也 教頭）

「運転前は指呼確認 右よし！ 左よし！ そして私よし！」

（徳島県立科学技術高等学校 織野 明弘 教諭）

「ゆとりとマナーで安全運転 油断と過信が事故のもと」

（徳島県教育委員会 生涯学習政策課 大西 利治 社会教育主事）

「声かけて みんなで築く 規律の和」

（鳴門市大津西小学校 笹田 みすえ 教諭）

「キーをぬくまで 気をぬかず ルール守って 安全運転」

（三好市立東祖谷小学校 谷口 政代 教頭）

「見逃すな こころのゆるみを セルフチェック、
みんなで推進 ホウレンソウ！」
(吉野川市立川島中学校 高橋 裕子 教頭)

「李白は一斗詩百篇 あなたの一滴 悔い百遍」
(三好市立池田中学校 丸岡 美枝 教諭)

「退庁後も 自分の心の 危機管理」
(つるぎ町立貞光中学校 小林 良章 校長)

「教職員 言葉で言うより 見本たれ」
(徳島県立盲学校 山本 一之 期限付寄宿舎指導員)

「その行為、だいじょうぶですか？家庭で職場でチェック&チェック」
(那賀町立平谷小学校 吉岡 和子 教頭)

「心の甘さに 世間は辛い 甘さを控えて自己管理」
(徳島県立鳴門渦潮高等学校 大津キャンパス 竹内 靖人 講師)

「『どうぞ』『どうも』交わりで つながる絆 よりよい職場」
(徳島県立板野支援学校 四宮 彰良 教諭)

「ちょっと待て！ 活かせた きのうの コンプラ研修」
(阿南市立大野小学校 筒井 光明 教頭)

(参考資料1)

これまでのフレーズ及び標語の応募数集計

年度等 校種等	平成24年度 応募数(割合%)	平成23年度 応募数(割合%)	平成22年度 応募数(割合%)
小学校	140(17.2%)	69(15.2%)	158(42.1%)
中学校	152(18.7%)	5(1.1%)	67(17.9%)
県立学校・市立高校	440(54.2%)	323(71.1%)	84(22.4%)
事務局・教育機関	80(9.9%)	57(12.6%)	66(17.6%)
合計	812(100%)	454(100%)	375(100%)

(参考資料2)

これまでの入賞標語

平成23年度 コンプライアンス推進標語入賞作品一覧

◎教育長賞

人ごとと 思う心が リスク生む

(徳島県立三好高等学校 岡村 美香 教諭)

◎副教育長賞

コンプライアンス 自分に厳しく 再チェック

(徳島県立阿南支援学校 上野 清文 教頭)

ちょっとした 気持ちのゆるみ 不祥事に

(徳島県立徳島中央高等学校 高尾 博 教頭)

◎教育次長賞

リスクの芽 事前につみとる 組織の眼

(阿南市立平島小学校 折野 茂幸 主幹教諭)

更新(アップデート)できていますか? あなたのコンプライアンス意識

(徳島県立富岡東高等学校 久龍 淳司 教諭)

平成22年度 コンプライアンス推進標語入賞作品一覧

◎教育長賞

指導する 子どもに恥じない 行動を

(海陽町立海部小学校 吉田 由美 教諭)

◎副教育長賞

教職の 誇りをもって コンプライアンス

(徳島市富田中学校 秋山 浩一 副校長)

◎教育次長賞

子ども達 あなたを見てる まねている

(徳島県立ひのみね支援学校 武市 三喜 教諭)

これぐらい 待てよ そこに落とし穴

(徳島市立高等学校 佐々木 尊 教頭)

自分一人で悩まない 仲間・上司に 報・連・相

(徳島県立徳島商業高等学校 天羽くみ子 教諭)

